

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	070200	TEL	2998-9124		
事業コード	一般型一時預かり事業	子ども支援課						
070222		グループ	総務担当					
開始年度 平成 27 年度		→		終了年度		年度		
②事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加		根拠法令					
分野別計画・指針	所沢市子ども・子育て支援事業計画		所沢市一般型一時預かり事業実施要綱					
関連・類似事業								
総合計画の体系	章 健康・福祉	節 子ども支援	基本方針	子どもの育成支援の充実				
事業開始の背景	保育園等を利用していない家庭での、保護者の就労形態や保護者の生活様式の多様化等により、家庭での保育が困難となる場合の、一時的な保育の需要が高まっているため。							
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 保育所等を利用していない家庭において、就労・日常生活上の突発的な事情により一時的に家庭での保育が困難となる場合や、育児に伴う心理的・肉体的な負担を軽減するために、保育所等において児童を一時的に預かることで、安心して子育てができる環境を整備する。 対象(誰を、何を対象としているのか) 市内の認可保育園等を利用していない未就学児童(平成28年3月末)							
	対象数	単位	平成 26 年度		平成 27 年度	6,277 人		
	事業の具体的な内容及び実施方法 家庭での保育が一時的に困難な児童について、保育所等で一時的に預かるものとし、4つの区分に分けてサービスを行っている。 ①非定型的保育サービス:保護者の就労、職業訓練、就学等により保育が困難となる場合の預かり。 ②緊急保育サービス:保護者の疾病、災害、事故、出産、冠婚葬祭等で緊急的に保育が困難となる場合の預かり ③私的理由保育サービス:保護者の育児に伴う心理的・肉体的負担を解消するための預かり。 ④育児休業保育サービス:育児休業を取得して保護者の育児に伴う心理的・肉体的負担を解消するための預かり。 平日利用時間及び料金:午前8時30分～午後5時まで、1300円/日、食事代300円 土曜日利用時間及び料金:午前8時30分～午後12時まで、700円/日							
④経費	<<会計種別>> 一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)				
	予算現額		61,113	68,307				
	決算(見込み含む)		60,880					
	(非常勤特別職員) (臨時の任用職員)	(人) (人)	(0.00 人) (0.00 人)		※「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	正規職員人件費	人	0	0.53 人	4,590			
	事業費合計	0	65,470					
	財源内訳							
	一般財源	0	10,990	7,379				
	国・県支出金		54,480	60,928				
	その他()							
⑤実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	一時預かり利用者数	年間延べ利用児童数	人		33,780	36,420	39,000
⑥成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	一時預かり保育実施園	一時預かりを実施している保育園数	園	目標値	28	30	30
				実績	28	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」 拡大図る	<input type="checkbox"/> 「実績」 縮小図る	
	目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	↑どちらかをチェックしてください	
⑦改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	平成27年より一般型一時預かりとして開始された事業のため、利用状況を把握しながら今後一層の充実を図る。			—				
⑧評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可) <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	保護者の就労形態の多様化により、一時預かり事業への需要が増加していくことが予想されるため、受入れ人数の拡大等を検討していく。				
		次年度予算	理由	一時預かりを利用する件数が増加することにより、委託料が増加することが見込まれるため。				
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	事業を実施する保育園を2園増設することにより、一時預かりが利用できる受入れ数を増やした。			一時預かり事業への利用希望は、高い状況にあると思われるので、利用状況を把握しながら受入れ人数の拡大等を検討していく。				
	評価日	H28.8.18	評価者職氏名	子ども支援課長 浅見 仙隆				
⑨環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	利用者の車の使用	規制を受ける環境法令等	無	緊急事態	無